2012-2013 年度今治ロータリークラブ週報 No.45

第 ４５ 回 例 会 報 告（6月6日）

【 出　席　報　告 】

・会員数　５３名　・出席数　３３名　・欠席数　２０名
・当日出席率　６６．６６％　・前々回修正出席率　７５．５１％
＜欠席会員＞原、檜垣(巧)、平田、加賀、冠、川上、吉良、桑森、光藤、村上(裕)、村上(修)、竹田、藤堂、田中
〔免除会員〕青野、原田、飯、松本、白石、八木
<5/23 欠席補填>(5/15 高松南)大澤　(5/21 高松東)檜垣(俊)、眞鍋

◇入会式・株式会社 LPH ライフコンサルタント　代表取締役社長　岡本康利氏の入会式が行われました。

◇幹事報告・10 月に高知で行われる 2013-2014 年度地区大会の仮登録締切は 6 月 20 日(木)です。記念ゴルフ大会は 4 日(金)に土佐カントリークラブで登録料 5,000 円、本会議は 5 日(土)・6 日(日)に高知県民文化ホールで登録料は 10,000 円です。皆さまのご参加をお待ちしております。

◇親睦活動委員会・入会記念スピーチ・桧垣直孝会員（在籍 2 年）：5km のシティーマラソンに誘われたのを機会に、今も 1 時間ほどかけて富田埠頭周辺を 5 周するジョギングを続けています。落選続きの愛媛マラソン、今年こそは挑戦したいです。▼青野淳一会員（在籍 3 年）：40 歳までに世界中を駆け巡って大体の人生勉強は済んだと思っていましたが、RC 入会後は普段お顔を拝見することすらままならない方からもお声掛けいただき、感謝しております。まさに生涯学習。ゴルフも優勝を狙える位置にいると思って精進します。

「第22回小さな奉仕賞」表彰

◆青野賢治社会奉仕委員長：今治各地域で手話教室や学習サポートを行う手話サークルサタデーさんと、能の普及伝承に努め、今治能を年中行事に高めた橙黄会さんを表彰します。

◆手話サークルサタデー会長　阿部真弓様：平成9年度に今治社会福祉協議会の手話講座を受講しました。修了後も何かの形でつながっていたいね、ということで平成10年4月に同好会を立ち上げ、平成11年には手話サークルサタデーとして独立しました。メンバーは40代から70代の男性1人を含む16名、今年で結成15周年の節目を迎えます。活動は毎週土曜日で、第1から第4土曜は定例会と講習会を、第5土曜には食事会を行っています。このほかにも春はお花見、夏はバーベキュー、秋は今治市障害者（児）体育大会、冬はクリスマス会と、聴覚障害の方とさまざまな交流を続けることで、逆にこちらが元気パワーをもらったりしています。こうした交流を通じ、聾者の心を知り得たことは大きく、活動に反映してきました。手話は言語の一つです。これからも手話技術の向上に努め、今まで以上にボランティア活動を行いたいと思います。緊張していたのですが今治RCに同姓同名の方がいらっしゃるということで少し落ち着きました。本日はありがとうございました。

◆橙黄会（とうこうかい）代表　大亀藤英様：私たちは謡曲に親しみ、伝承し、普及することに取り組んでいます。会の結成は1982（昭和57）年。以来、子ども教室や定期講座で謡曲や仕舞の指導を行い、年4回の定期発表会や施設の訪問を通して能楽を披露してきました。平成17年、今治中央公民館で初めて公演した際に好評をいただいたのがきっかけで、平成19年に「今治能」を立ち上げ、本年4月29日には第7回今治能を成功裏に終えることができました。古来、能は男性が伝承してきた世界。女性の立場はなく、舞台に上がるようになるのは戦後のことで、まだ60年ほどの歴史しかありません。まして今治は文化に対する考え方が低いというのは衆目の一致するところでしょう。今治を代表する方々が集う今治RCにおいてさえ、今治能をご覧になったことがある方がたった2名しかいらっしゃらない、これが今治の文化水準の現状です。最後に謡曲皇帝のひと節を披露し、お礼とさせていただきます。

＜ゲスト＞手話サークルサタデー会長　阿部真弓様、橙黄会代表　大亀藤英様

次 回 例 会（6月１３日）

【　会員卓話　】

＜会員誕生日祝＞　佐伯　和信氏（6/13）
＜配偶者誕生祝＞　吉良　敏彦氏（6/16）

〔　健寿司　〕